



2019年11月8日

各 位

上場会社名 東京汽船株式会社  
 代表者 代表取締役社長 齊藤 宏之  
 (コード番号 9193)  
 問合せ先責任者 取締役経理部長 佐藤 晃司  
 (TEL 045-671-7713)

## 業績予想の下方修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り下方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,220	269	425	376	37.86
今回修正予想(B)	6,037	188	395	180	18.10
増減額(B-A)	△183	△81	△30	△196	
増減率(%)	△2.9	△30.1	△7.1	△52.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	6,435	553	759	588	59.16

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,382	425	720	569	57.23
今回修正予想(B)	11,923	141	470	321	32.33
増減額(B-A)	△459	△284	△250	△248	
増減率(%)	△3.7	△66.8	△34.7	△43.6	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	12,713	883	1,255	1,006	101.17

### 修正の理由

2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、曳船事業において米中の貿易摩擦の影響を主因として東京湾への入出港船舶数が減少し、売上高が当初見込みより大幅に減少したこと、また、主に旅客船事業及び売店・食堂事業において台風15号の被害による災害損失や収益性の低下予想に基づく減損損失が発生したことにより、営業利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は当初予想より下回る見込みとなり下方修正いたします。

また、通期の連結業績予想につきましても、第2四半期連結累計期間の業績の影響に加え、10月に入り発生した台風19号や豪雨が千葉県全域にわたり甚大な被害をもたらし、今後の観光需要への影響が懸念されます。これを受け、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想より大幅に減少する見込みとなり、2019年5月15日に公表した業績予想数値を下方修正いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上